

第1号議案

令和3年度 事業報告

少子高齢化、人口減少の急速な進行や生活様式等の変化により、地域コミュニティの希薄化が一層進んでいます。そのような状況の中、国では人々が複雑化・多様化する生活課題を抱えながらもそれぞれの地域で自分らしく暮らしていけるよう、地域住民等が支え合い、暮らしと地域を共に創っていくことのできる地域共生社会の実現をめざし、様々な検討が行われています。また、多様化する地域生活等への対応に向けては、包括的支援体制の整備が進められています。

この約2年の間、新型コロナウイルスの感染拡大は、人々の生活に大きな影響を与えました。コロナ感染対策として経済活動や社会生活も制限され、その結果もあり感染拡大防止に一定の効果があつたとされる一方で、外出や交流の機会が減少したことによる心身の機能低下をはじめ孤独や孤立、引きこもり、貧困の増加など、これまで見えづらかった様々な生活・福祉課題も顕在化するところとなりました。こうした多様な課題に直面している人々をいかに早期に把握し、適切な支援につなげていけるのかは大きな課題であり、社会福祉協議会に期待される役割も一層大きなものとなっています。

本会においても、計画をしていた取組みの多くが中止や延期となる中、地域支援、地域包括支援センターや見守り相談室、生活支援体制整備事業、子ども・子育てプラザ等、各部署でコロナ禍においてできることを考え、取組みを行ってきました。

多くの事業実施に制約を受けることとはなりましたが、工夫を重ね、地域や関係機関と協力しながらつながりを絶やさない取組みを心がけ実施しました。

1 地域福祉活動事業

事業名	開催月	開催回数	開催場所	内容
理事会	6月(決議の省略) 11・3月	3回	旭区在宅 サービスセ ンター	6・7月 事業報告・決算(案)他 11・12月 補正予算(案)他 3月 事業計画・予算(案)他
評議員会	7月・12・3月 (決議の省略)	3回		
しょうぶ大学	10月～11月	6回	旭区在宅 サービスセ ンター 旭区民セン ター他	・旭区内まち歩き ・フレイル予防講座 ・畑体験 ・うどん打ち体験 他 延べ参加者数 59人
しょうぶ大学 OB会	4月～3月	76回	旭区在宅 サービスセ ンター 他	施設見学・勉強会・定例会議・ボラン ティア活動 延べ参加者数 806人
(ママ&パパ)ゆるり マタニティカフェ	4月～12月	5回	町家カフェ ゆるり	「子育てはおなかの中から始まっています」、新しい命の誕生を迎えるママとパパを、小児科医と先輩ママやパパ、地域のみなさんが、お茶を楽しみながら気軽に交流、情報交換できる場として開催 延べ参加者数 34人 町家クラブゆるり、旭区子ども・子育てプラザと共催
こどもカフェ	7月・8月 10月～3月	8回	大阪旭こども 病院別館 キンダー ホープ	コロナ感染対策を整え、周知を参加者児童の家族や地域役員等に限定し、実施。 1月 ・「フロアスタッフボランティア養成講座」を開催し、新たに4人のスタッフが増えて、次月から活動を行う。 2月 ・新スタッフの自己紹介 ・ポスター・壁面装飾等作 町家クラブゆるりと共催、大阪旭子ども病院協力
共同募金活動協力	10月	4回	千林商店街 周辺	街頭募金活動 参加者数 25人
旭区社会福祉施設 連絡会	9月、11月	2回	旭区在宅 サービスセ ンター 他	役員会・総会 敬老月間の取組み、情報提供等
あさひ子育て安心 ネットワーク会議	7月	1回	旭区役所	あさひ子育て包括支援システム構築に向けた、新たな取組みについて、キッズノートについて

事業名	開催月	開催回数	開催場所	内容
子育てサロン 連絡会	4月・10月 12月	3回	旭区在宅 サービスセ ンター 旭区役所	定例会議
あさひの輪	6月・9月 12月・3月	4回	旭区在宅 サービスセ ンター	定例会議及び情報交換
こども食堂 ネットワーク会議	4月・6月 8月・10月 12月・2月	6回	旭区役所	定例会議及び情報交換
里親シンポジウム 実行委員会	8月・10月 1月	3回	8月・10 月：旭区保 健福祉セン ター分館 1月：旭区 役所	里親シンポジウムの開催についての検討
広報紙発行	6月・9月 12月・3月	4回	—	73号～76号旭区社会福祉協議会だより発行（区役所広報紙挟み込み） 各42,000部発行

※「子育てわいわい広場 i n A S A H I」、「旭区民まつり」、「子育てトーク」は、コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。

2 ボランティア・市民活動センター事業

1 ボランティア・市民活動センターの運営

	事業名称	備考（内容・参加人数等）
1	旭区ボランティア・市民活動センター運営委員会	書面開催 運営委員8人に郵送 令和3年度事業報告及び令和4年度事業計画について他

2 ボランティア養成

	事業名称	実施内容・参加人数
1	初級手話講習会	日程：10月2日（土）～2月26日（土） までの毎週土曜日 （1月1日を除く。全21回） 参加者：20人 延べ：286人

3 ボランティア活動への支援

	事業名称	実施内容・延べ参加人数
1	ボランティアグループ活動の推進	ボランティアグループの活動支援として、各グループの定例会などに随時出席
2	ボランティア・市民活動センターの活用	活動の場としてボランティアルーム、多目的室の貸し出し
3	機材の貸し出し、活用	コピー機、輪転機、ラミネーター等の機器、文具品の貸し出し
4	アンケートの実施	現在の活動状況、今後の活動に関するアンケートを実施 登録ボランティア（個人・グループ）へ送付

4 啓発・広報

	事業名称	実施内容・啓発先
1	旭区社会福祉協議会広報紙「旭区社協だより」の発行	年4回発行 区広報紙に挟み込み （6月・9月・12月・3月） 登録ボランティア（個人・グループ）へ送付
2	「旭区ボランティア・市民活動センターだより」の発行	年2回発行 登録ボランティア（個人・グループ）へ送付 関係機関での窓口設置・区社協ホームページ上
3	旭区社協ホームページ「ボランティア・市民活動センター」の管理・運営	区社協ホームページ上のボランティア・市民活動センターの紹介、登録ボランティアグループ及び市民活動グループの紹介一覧の更新、ボランティア活動募集ページの管理・運営

5 福祉教育

	実施場所	対象者	参加人数	実施内容・使用教材
1	大阪工業大学	大学3年生	24人	<p>Google Meet を活用したオンライン形式での開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポーター養成講座の実施 ・車いすの使用方法・視覚障がい者の支援に関する DVD の視聴 <p>○開催日：令和3年9月22日</p>

3 生活支援体制整備事業

少子高齢化が進む中、生活支援コーディネーターは、地域の実情を踏まえてニーズを掘り起こし、そのニーズに合った資源の把握に努め、必要な生活支援サービスや、高齢者の社会参加を促進することが介護予防につながるということから、居場所づくりや活動の場の開発などの支援に取り組みました。

また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大にともない、多くの地域活動が休止せざるを得ない状況にあるなか、活動の再開・継続に向けた支援やそういった状況下でも人とのつながりを絶やさない地域づくりに向け、事業推進に取り組みました。

	事業名	開催月	開催場所	内容
①ニーズと地域資源の把握・ネットワーク化	協議体（本会議）の開催	9月 3月	オンライン 書面開催	<ul style="list-style-type: none"> 生活支援体制整備事業計画および取り組み内容の説明 旭区内の高齢者に関する課題共有、意見集約
	第2層協議体の開催	10月 12月 3月	旭区在宅サービスセンター 他	日常生活圏域ごとで「ちょっと聞きたい座談会」で見えてきた地域の実情や課題を共有し、必要だと思われる資源等について検討、意見交換
	協議体（ワーキング）の開催	4月～3月	旭区在宅サービスセンター 他	<ul style="list-style-type: none"> 高殿地域1～2丁目の社会資源の創出に向けた検討会議（5回） 自立支援型ケアマネジメント検討会議から抽出した課題に対する資源開発会議（9回）
	ちょっと聞きたい座談会の開催	9月～2月	各地域	コロナ禍における暮らしぶりの変化等の聞き取りを通じて、地域の現状や課題の把握を実施（10回）
	情報収集	随時	各地域 他	<ul style="list-style-type: none"> 各地域での取り組みでの聞き取り 地域ケア会議等への出席
②地域資源・サービス開発	生活支援サービスの創出	4月	旭区在宅サービスセンター	お買い物付き添い（時々、お手伝い）ボランティア講座の開催
		12月	旭区在宅サービスセンター 他	お買い物付き添いボランティアフォローアップ研修の開催
		随時	旭区在宅サービスセンター 他	<ul style="list-style-type: none"> ちょこっとボランティアの活動内容の見直し 新たな活動場所の発掘、調整

	事業名	開催月	開催場所	内容
	地域活動やボランティア活動の立ち上げおよび拡充支援	随時	各地域 他	新たな各地域活動やボランティア活動の立ち上げに向け、必要な助言や情報提供を実施
	各地域への活動再開支援	随時	各地域 他	コロナの影響で休止している地域活動やボランティア活動の再開・継続に向け、必要な助言や情報提供を実施
③活動の場の発掘・開発	男のカフェ「火の鳥」	6月～3月	旭区在宅サービスセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月第2金曜日に男のカフェ「火の鳥」を開催（4回） ・再開に向けたプレ開催（1回） ・男のカフェ会議の開催（5回） ・周知物作成会議の開催（1回）
	コミュニケーション麻雀体験会	7月～3月	旭区在宅サービスセンター	毎月第2金曜日、第4月曜日にコミュニケーション麻雀体験会を開催（20回）
	既存の場所を活用した地域交流の場づくり	10月～3月	各地域 他	<ul style="list-style-type: none"> ・おとなのランチ会の開催（3回） ・お寺de喫茶の開催（7回）
④サービス実施情報の提供・周知	広報紙発行	6月 8月 10月 12月 2月	—	旭区理学療法士会と協働し「あさひあつたか通信（増刊号）」を発行（5回）

4 地域包括支援センター事業

当地域包括支援センターは大宮地域・高殿地域・高殿南地域を担当しています。

認知症に関する相談割合は43%です。また全虐待事例の9割は、認知症により家族の介護負担が増大したことが要因となっています。そこで旭区地域包括支援センターの活動のコンセプトを「認知症等高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるように」とし認知症の正しい理解・予防啓発に力をいれています。認知症を正しく理解していただけるようケアマネジャーに対し「認知症対応向上研修会」を開催、また大宮・高殿・高殿南民生委員児童委員協議会で認知症研修会を開催、さらに、地域住民を対象にキャラバン・メイト養成講座を開催しました。

予防啓発活動として、「もの忘れの気になる人の会(高殿地域)」「もの忘れの気になる人の会 in 大宮」を定例開催し、また、各地域における認知症予防の取組みに向けた人材育成として、「もの忘れ予防ゲームリーダー養成講座」を開催しました。さらに家族介護者の方々を支援する取組みとして「さくらの会(要介護者を抱える家族の会)」の事務局をし、要介護者を抱える家族の方の支援を行いました。

本人や家族が精神疾患等のため、支援困難となることが多いため、精神疾患等の方についての理解を深め、よりよい支援ができるようケアマネジャーを対象とした「精神疾患の方を理解する」研修会を開催しました。

令和3年度 事業実績報告

総合相談件数		令和3年度累計			
相談件数	訪問・出張による相談	1,485件			
	電話による相談	6,004件			
	来所による相談	1,189件			
	その他	41件			
	延べ相談件数	8,719件			
	相談実人員	858人			
	訪問による相談実人員	464人			
相談内訳	家庭・家族問題	190件	保健・医療サービスに関すること	883件	
	経済・生活問題	2,191件	虐待に関すること	199件	
	介護サービスに関すること	3,062件	成年後見制度の活用に関すること	561件	
	介護予防サービスに関すること	1,205件	生きがいづくり	313件	
	介護予防事業に関すること	24件	その他	5件	
	福祉サービスに関すること	86件			
包活的 継続的 ケアマネ メント	介護支援専門員個別相談件数	1,755件			
	居宅介護支援事業者連絡会の開催・参加	主催12回			
	介護支援専門員への研修会	主催4回			
会議 開催・ 参加 状況	地域ケア会議開催(高齢者個別支援)	主催15回 共催8回			
	地域ケア会議開催(自立支援型検討会議)	主催12回 参加8回			
	ランチ連絡会	主催7回			
	その他ネットワーク構築のための会議	主催33回	共催44回	参加54回	
	地域との関係づくり	主催0回	共催2回	参加0回	

5 介護予防事業

高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的として、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けられるよう、要介護状態になることの予防に努めました。

ケアマネジャーの要支援者初回訪問時に同席し、社会資源の情報提供等を行うなど、介護予防の視点から高齢者の状態やニーズに応じた適切なサービスが、介護予防ケアプラン作成にかかる一連の過程を通じて包括的かつ効果的に実施されるよう援助を行いました。

給付管理総数(延べ件数)	一部委託事業所	旭区地域包括支援センター
6,348件	6,322件	26件

6 在宅福祉サービス事業

(1) 居宅介護支援事業

利用者及びその家族が、住み慣れた地域で自分らしく過ごすために、介護に関する相談に応じ、利用者の生活の質の向上や家族の介護負担の解消等もふまえ、介護保険サービスやその他のサービス利用に必要なケアプランの作成を通じて、利用者と家族の支援をしました。

ケアプラン作成件数 (令和4年3月末現在)	要支援	104件
	要介護	219件

(2) 大阪市介護予防教室(なにわ元気塾)事業

65歳以上の方が、毎月1回教室に参加し、地域の人と交流の機会をもつことで、交友関係が広がり、認知機能や生活全般の活性化を図り、自立した活動的な生活を送ることができるとを目的に実施しました。生活機能の向上や認知症予防等の観点から、栄養、口腔衛生の話や体操、手芸、音楽などレクリエーション等を行い、楽しみながら閉じこもり防止につながる教室を通年開催しました。

開催場所(各地域の老人憩の家など)	10か所
実施回数	88回
参加延人数	1,007人
1回の平均参加人数	11.4人

(3) あんしんさぽーと事業

認知症や知的障がい、精神障がいなどにより判断能力が不十分な方の権利擁護を目的として、福祉サービスの利用援助、金銭管理サービスや証書等の預かりサービスを行い、地域で自立した生活が送れるよう日常生活を支援しました。

① 相談延べ件数

認知症高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	その他	合計
1,576件	2,039件	2,426件	133件	6,174件

② 利用人数

認知症高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	その他	合計
28人	34人	33人	1人	96人

③ 待機人数

認知症高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	その他	合計
3人	2人	1人	0人	6人

7 見守りネットワーク強化事業

行政が保有する要援護者情報により、地域におけるきめ細やかな見守りネットワークの実現をめざすことを目的として、次の3つの機能をもとに見守り相談室として事業を実施しました。

(機能1)

要援護者名簿に係わる同意確認、名簿整理

	発送数	回答数	訪問件数
第1回（令和2年7月）	469通	692通	498件
第2回（令和3年1月）	483通	（内同意数388通）	

名簿提供件数

提供月	名簿提供件数
令和3年7月	2,131件
令和3年11月	2,233件

※令和3年7月から102件増

※ 地域での見守りを希望される要援護者の方の名簿を同意確認のうえ、各連合振興町会、各地区民生委員児童委員協議会に提供

(機能2)

①地域社会とのつながりを持つことが困難で、社会から孤立する危険性の高い要援護者世帯、セルフネグレクト等の専門相談及び見守り支援

相談形態	
訪問による相談	274件
電話による相談	574件
来所による相談	210件
その他	399件
延べ相談件数	1,480件

相談・支援内容					
経済・生活上の問題	182件	就労	12件	ごみ屋敷	3件
福祉	187件	いきがづくり	30件	その他	926件
保健・医療	13件	虐待	8件		
介護	26件	家族・家庭問題	53件		
子育て	0件	見守り訪問	197件	計	1,637件

②出張見守り相談室（みまもり庵）

開催回数	32回
------	-----

〔相談対応件数〕

内 容	件数	内 容	件数
安否確認	32件	地域団体との連携	32件
助言・指導	26件	他機関を紹介	6件
情報提供	16件	介護保険申請	3件

（機能3）

行方不明等の恐れのある認知症高齢者等のメール配信による早期発見、保護支援

① 協力者

	令和3年度（新規）	累 計
協定団体	0団体	41団体
協力者数	1件（人）	201件（人）

② 申請者

登録者数	45人
搜索依頼件数	7件

◎認知症高齢者等支援対象者情報提供制度

大阪府下の警察署から認知症またはその疑いのある高齢者等の保護・行方不明等の事案について、管轄区域に該当する見守り相談室に必要な事項の情報提供があった場合、その情報をもとに、ご本人やご家族に本事業の事前登録手続きや徘徊認知症高齢者位置情報探索事業の説明を行い、その方のご意向に添った登録手続き等を進めます。今年度も地域包括支援センター、居宅介護支援事業所等と連携し、早期治療による行動・心理症状の軽減、症状進行の緩和へと支援をつなげました。

警察からの情報提供案件	78件（延べ件数）
-------------	-----------

◎旭区医師会ものわすれ出張相談&認知症カフェ

認知症の方とその家族を支える場として、医師会、地域包括支援センターと連携して、認知症カフェを開設しました。

圏域	認知症カフェ 開催回数	延べ参加者数 (ボランティア含む)
旭区東部	9回	155人

8 生活福祉資金事業

主な貸付対象者は、低所得者、障がい者または高齢者の世帯となっており、民生委員児童委員協議会や生活困窮者自立支援相談窓口（くらし相談窓口）、区役所等と連携を図りながら支援を行いました。

引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯に対する貸付として、新型コロナウイルス感染特例の緊急小口資金および総合支援資金（生活支援費・延長貸付・再貸付）の申請受付を行いました。

なお、総合支援資金（延長貸付）は、令和3年6月30日で受付を終了し、総合支援資金（再貸付）は、令和3年12月31日で受付を終了し、令和4年1月4日からは、緊急小口・総合支援資金（生活支援費）の初回を受付しています。

<令和3年度生活福祉資金事業実績>

	延相談件数	種 別	貸付 件数	備 考	
生活福祉	402 件	福祉資金	5 件		
		内 訳	技能習得費	0 件	
			障がい者用自動車購入費	0 件	
			冠婚葬祭費	0 件	
			転宅費	1 件	
			その他日常生活費	4 件	エアコン・冷蔵庫・風呂・給湯器等
			緊急小口資金 ※	2 件	公的給付・初回給与等までのつなぎ
	179 件	教育支援資金	6 件	高校・大学等費用	
		内 訳	教育支援資金	4 件	※教育支援費と就学支援費の両方貸付
			教育支援費	0 件	
			就学支援費	2 件	
	53 件	総合支援資金	1 件	離職者に対する貸付	
		内 訳	生活再建費	1 件	
			住宅入居費	0 件	
	10 件	不動産担保型生活資金	0 件	住宅を担保にした貸付	
		内 訳	不動産担保型生活資金	0 件	
			要保護世帯向け不動産担保型生活資金	0 件	
187 件	緊急小口資金	2 件			

		総合支援資金(生活支援費)	1 件	
臨時特例	0 件	臨時特例つなぎ資金	0 件	

<令和3年度新型コロナウイルス感染症特例実績>

○相談内訳

延べ電話件数	延べ来所件数	延べ関係機関等 対応件数	合計
3,320 件	1,498 件	1,785 件	6,603 件

○申請件数

緊急小口	総合支援	総合支援 (延長貸付)	総合支援 (再貸付)	合計
653 件	628 件	178 件	690 件	2,149 件

9 あさひ学び舎事業

学業や進学が十分に用意されていない生活困窮世帯等の子どもが成長し、再び生活困窮に至るといふ「貧困の連鎖」断ち切るために、生活困窮世帯の中学生を対象に学習支援、生活指導や開発教育などを行い、高校進学による自立促進や中退防止支援として、学習支援、相談支援、体験を中心とした生活力開発支援などの事業を実施しました。また、令和元年度からは中・高校生を対象に自立心や自尊心、自己肯定感を育み、自らの将来像を考える力、生き抜く力を醸成するために自立育み支援事業を行いました。

内 容	実 施 回 数	参加者延べ人数
学 習 支 援 (中・高生)	100回	500人
食 育 事 業 (調理実習等)	7回	28人
コミュニケーション	6回	26人
その他 (郊外学習)	2回	7人

・参加者内訳

高校3年	—	3人
高校2年	—	10人
高校1年	—	7人
中学3年	—	9人
中学2年	—	3人
中学1年	—	1人

・進学先 (中学3年9人中8人が進学)

大阪市立都島工業高校	1人
大阪府立四条畷高等学校	1人
大阪府立茨田高等学校	1人
大阪府立守口東高等学校	1人
大阪産業大学附属高等学校 特進コース	1人
興國高等学校	1人
常翔学園高等学校 特進コース	1人
YMCA学院	1人

<高校生生活力開発支援事業>

世界の紅茶のおもしろい話	1回実施	1人
--------------	------	----

・スタッフ体制	コーディネーター	—	1人
---------	----------	---	----

<自立育み支援事業>

放送作家の仕事って何だろう？	1回実施	5人
公務員の仕事を知ろう	1回実施	2人
ケーキ屋の仕事を知ろう	1回実施	4人
フラワーショップの仕事を知ろう	1回実施	4人
エレクトーン演奏と講師の体験講話	1回実施	3人
カフェの仕事を知ろう	1回実施	4人
モノづくりの仕事見学体験ツアー	1回実施	2人

合計 7回実施 24人

・スタッフ体制	コーディネーター	—	2人
	サポーター	—	4人

10 子育てサービス利用者支援事業

子育てに関することの身近な相談窓口として、一時預かり、学童情報、保育園・幼稚園、子育てサロンなどさまざまな役立つ情報を提供します。旭区役所2階にて、月～金曜日に窓口を開設しています。

1 相談業務

◎ 相談件数

相談件数				
来庁	電話	出張相談	その他	計
831件	156件	213件	0件	1,200件
対応別延べ件数計				
1,345件				

◎ 相談内容区分

区分	件数	対応別延べ件数	備考
保育・教育	6件	6件	
地域子育て支援	17件	17件	
認可保育所	929件	953件	入所書類援助・保育所情
認定こども園	29件	39件	入園援助・こども園情報
幼稚園	91件	127件	入園援助・幼稚園情報提
地域型保育(保育ママ・小規模保育)	1件	3件	地域型保育園情報提供
認可外保育施設	52件	104件	認可外保育園情報提供
一時預かり	51件	59件	大阪市一時預かり事業情
病児・病後児保育	2件	2件	旭区・隣接区病児保育施
地域子育て支援拠点事業	16件	18件	旭区・隣接区子育て施設
子育てサロン	0件	0件	
その他子育てサークル	0件	0件	
ファミリーサポート	0件	2件	
放課後児童等	3件	6件	旭区内学童・有料学童情
その他	3件	5件	キッズカード・保健活動
アレルギー児に関する相談	0件	0件	
外国籍住民からの相談	0件	0件	
将来の子育て家庭相談	0件	0件	
その他	0件	1件	
適切行政窓口紹介	0件	3件	
専門機関紹介	0件	0件	
その他	0件	0件	
計	1,200件	1,345件	

2 広報情報発信

<p>広報活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てサロン、子ども・子育てプラザ、区民センター等での出張相談業務時や健診時、子育て支援施設訪問時に配布 ・生涯学習センター梅田、クレオ子育て館、クレオ東、区内郵便局、産婦人科、商業施設 ・旭区役所広報あさひ掲載5月、ホームページ掲載8月 ・旭区社会福祉協議会だより掲載 6月・9月・12月 ・旭区社会福祉協議会ホームページ掲載 5月
<p>情報発信</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・旭区保健福祉課ホームページ掲載 『情報フェア』8月 入園・入所の流れについての講座と個別相談を実施 ・「あさひ子育てガイドの入園・入所ガイド」 <ul style="list-style-type: none"> ・旭子育て支援センター9月 ・つどいの広場おさんぽ9月・12月・3月 ・つどいの広場花しょうぶ6月・9月・2月 ・旭区子ども・子育てプラザ9月 ・保健福祉センター分館 <ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児3か月健診、毎月1回 ・スプーンクラブ（離乳食講座）毎月1回 ・プレママカフェ 年2回 ・すくすく（プレママ講座）年3回 ・マタニティカフェゆるり 毎月1回開催 ・「あさひあったか広場」 毎月2回開催 <ul style="list-style-type: none"> ・旭区在宅サービスセンター 月1回 ・大阪旭こども病院 月1回 「保育所・園、幼稚園の入所・入園に関して」「幼児教育・保育無償化」「一時預かり事業実施施設」「病児保育施設」等 子育て情報の掲示と個別相談
<p>作成資料</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・しょうぶちゃんマップ10月改訂 ・あさひ子育てガイドちらし ・あさひ子育てガイドによる保育園、幼稚園各園基本情報資料 ・あさひあったか広場イベントチラシ ・一時預かり事業実施施設（3月改訂） ・病児保育実施施設（6月改訂） ・認可外保育実施施設（9月・2月改訂）

3 開催イベント

- ・『あさひ子育てガイドの入園・入所ガイド』

旭子育て支援センター 9月

つどいの広場おさんぽ 9月・12月・3月

つどいの広場花しょうぶ 6月・9月・2月

旭区子ども・子育てプラザ 9月

- ・『あさひあったか広場』開催

大阪旭こども病院 月1回 開催

「ミュージックケア」4月7日 「ベビーマッサージ」7月7日

「ふれあい遊び」11月10日 「親子でダンス」1月12日

旭区在宅サービスセンター 月1回 開催

「親子でワクワク」4月26日 「英語で遊ぼう」7月16日

「入園入所ガイド」9月2日 「ミュージックケア」11月19日

「英語で遊ぼう」12月24日 「ベビーマッサージ」1月15日

「ミュージックケア」3月18日

11 あさひ子育て見守り事業

あさひ子育て見守り事業では、キッズコーディネーターが、未就学児家庭への家庭訪問による支援、子育て支援等についての相談や情報提供、見守り活動の後方支援、関係機関との連携・情報収集等を行い、未就学児やその保護者等が地域で孤立することなく安心して生活できるよう、子育てを見守り、支援しました。

延べ訪問件数	延べ電話相談件数	延べメール相談件数	延べ関係機関等連絡調整件数	合計
145件	113件	132件	98件	498件

12 旭区子ども・子育てプラザ事業報告

在宅において子育て中のご家庭や地域の子育て活動を支援するため、様々な情報の提供や講座・イベントの開催、乳幼児とその保護者が自由に遊べる場所の提供等を行いました。

(1) 子育て活動支援事業

ア 事業趣旨

次代を担う子どもの健やかな育成と家庭や地域の子育て力を高めるため、在宅で子育て中のご家庭や地域の子育て活動を支援するとともに、乳幼児期の親や子育て支援関係者、就学期の子どもたちが集い交流する機会を提供し、地域福祉活動の推進を図ることを目的としています。

イ 主な事業内容

(ア) 子育て情報の提供

- ・子育て支援サービス・施設・団体等の情報提供
- ・子育て支援の情報誌の作成

(イ) 子育てサークルへの活動支援

- ・活動場所の提供や資料提供・備品の貸し出しなど

(ウ) 子育て支援講座や親子イベントの開催

- ・ちょこっと遊ぼう、七夕飾り、身体測定、手形を押そう、運動会など
- ・親子リトミック、親子体操などの定例講座は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止としました。

(エ) 児童健全育成事業

- ・昨年同様、子どもたちの何か「手伝いたい」という声を形にした「子どもボランティア活動」を新たなメンバーを募集して継続実施しました。その成果をホームページなどで報告するとともに最終日には参加した児童に表彰式を行いました。
- ・プラバン工作、工作教室、子プラピック、寺子屋あさひ等の行事の開催
- ・スポーツや読書、おもちゃを使った遊びなど自由に遊べる場の提供など

(オ) 地域関連事業（アウトリーチ）

- ・各地域子育てサロンやあったか広場等への訪問による運営支援及びプラザ事業の周知を行いました。親子リトミック等の出前講座や出張プラザ（バルーンアートなど）、区内の小学校、子ども食堂における出前講座（プラバン工作）については、事業休止等により中止となりました。

(カ) その他

- ・児童青少年団体や地域の公的な団体等の活動場所の提供
- ・森小路保育所との連携・相互交流
- ・区役所内で実施している「子育てガイド」と連携し、当プラザ内で各種の相談や情報提供を行う「子育てガイドデー」「入園・入所ガイド」を実施しました。

ウ 利用状況

○利用者数（遊びの場の提供、講座、イベント、その他来館者）

乳幼児	小学生	中・高校生	大人	その他来館者	計
689人	514人	72人	527人	212人	2,014人

※ファミリー・サポート・センター事業を除く

○子育てサークル

年間登録サークル数	1サークル
延べ利用回数	22回（1サークル：月4回まで利用可）
延べ利用人数	225人（乳幼児の保護者）

○一般利用サークル

年間登録サークル数	3サークル
延べ利用回数	85回（1サークル：月4回まで利用可）
延べ利用人数	910人（大人）

○地域関連（子育てサロン、マタニティカフェ、おもちゃ病院、出前講座等）

乳幼児 児童	大人	計
88人	99人	187人

(2) 大阪市つどいの広場事業

ア 事業内容

つどいの広場事業は、主に乳幼児(0～3歳)を持つ親とその子どもが気軽に集い、うち解けた雰囲気の中で語り合い、交流を図ることや自由に利用できる場所を提供しています。

利用については、火曜日～土曜日の9時30分～12時まで

ダイニングルーム 12時～14時まで

赤ちゃんルーム（和室） 9時30分～14時30分まで

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、①9時30分～10時30分（30分間消毒作業） ②11時～12時各日2枠各8組予約制で実施しました。

イ 主な定例事業・行事

- ・お誕生会
- ・ベビーマッサージ
- ・似顔絵を描いてもらおう
- ・ブックスタート

ウ つどいの広場利用者数

○利用者数

乳 幼 児	保 護 者	計
1, 208人	1, 081人	2, 289人

○利用者数 (ブックスタート)

乳幼児	大 人	計
40人	39人	79人

(3) ファミリー・サポート・センター事業 (支部業務)

ア 事業内容

大阪市は、「子育てを援助してほしい方」と「子育てを援助できる方」を会員として登録し、会員同士が子育てを支えあう「大阪市ファミリー・サポート・センター事業」を実施しています。会員による子育ての相互援助（子育てを援助してほしい方と子どもの預かりや送迎ができる方をコーディネート）により、地域で子育てを支えあうサポートをしています。円滑に事業実施をするため、「大阪市立男女協同参画センター子育て活動支援館（クレオ大阪子育て館）」に本部を設置し、各区プラザに支部を設置し連携しています。支部業務は区内での会員募集・登録及び相互援助活動の調整にかかる事務、本部・近隣支部・関係機関との連絡調整、区内広報活動、会員研修などを行いました。

- ・ 依頼会員 大阪市内在住で、生後3か月から10歳未満の子どもがいる、子育てを援助してほしい方
- ・ 提供会員 大阪市内在住で、子どもの預かりや送迎ができる方（但し、提供会員養成講座の受講が必要です。）

イ 利用状況

提供会員数	依頼会員数	両方会員数	総ペア数	援助活動依頼件数	援助活動実施件数
32人	40人	0人	57組	1012件	778件